

入会規約

青鳥書道院（以下、当院）は有限会社青鳥社が運営する書道教室です。本規約は、当院への入会と受講に関するルールを定めたものです。

1. 目的

当院では、伝統的な競書誌・書道研究『書海』『学生書海』の課題を中心に、松本芳翠の書道技術や精神を継承し、古典臨書や書道理論への深い理解を通じて創造性豊かな人材を育成し、純正なる書道の普及と書道文化の推進を目指します。

2. 入会資格

入会から6ヶ月以上競書誌を購読していただくことで、書海社の社友となります。

入会資格は小学1年生から大人まで、年齢の上限はありません。未成年者（18歳未満の方）は、保護者の同意が必要です。高校生以上は一般となります。

入会金は、学生の場合 4,000 円（税込）、です。一般は 3,000 円（税込）です。

3. 会員証の扱い

入会手続き完了後、当院の会員証をお渡しいたします。受講時には会員証をご提示いただき、入退室を記録します。

会員証は他人に貸与または譲渡することはできません。万一、会員証を紛失した場合には、講師までお申し出ください。再発行には手数料 400 円（税込）が必要です。

4. 入会手続き

入会希望者は当院のウェブサイトより入会フォームに必要事項を入力して、送信してください。紙の入会申込書に記入して郵送いただくことでも、入会手続きは可能です。入会金および初回の月謝は、入会手続き完了後にスクパス^{（注1）}の決済システム（口座振替）を利用して、お支払いいただきます。

（注1）スクパスは、株式会社ユアネットが提供する学習塾など各種スクール向けの管理・コミュニケーションアプリです。入会后、ご登録いただきます。

5. コースと受講回数

通学制、通信制ともに、学生は週1回・年間44コマ、一般は月に2回・年間24コマで開講いたします（別途スケジュールをご確認ください）。通信制の場合には、事前に欠席連絡をすることにより、振替が可能です。通学制の場合には、空席状況により翌月まで振替が可能です。

競書誌に掲載された課題の練習や授業中の添削指導を基本とし、質問や連絡はスクパスのメッセージ機能を使って随時受け付けます。

ただし、地震で甚大な災害が発生した場合や、台風や大雪など、天候の影響で安全な通学が十分に確保できないと判断される場合には、授業を中止することがあります。その場合は後日振替授業を行います。

6. 月謝

月謝には、教材費（競書誌を除く）、指導料、システム利用料、会場使用料（通学制のみ）が含まれます。競書誌、清書提出時の送料、展覧会出品料、追加購入される用具用材費は実費を別途ご負担ください。

会員は、別に定める月謝を所定の期日までに納入するものとします。原則として前納となります。翌月分を毎月23日（休日の場合は翌日または翌々日）に口座振替にてお支払いいただきます。

なお、競書誌は4月と10月に半年分を一括で前納していただきます。学生は2,640円（税込）、一般は5,940円（税込）。途中入会の場合は、月割り精算となります。

7. 休会

病気やケガ、受験や留学、ご家族の介護や育児など、やむを得ない理由で長期間お稽古をお休みされる場合は、当月10日までに休会届を提出してください。翌月より休会といたします。

休会中も教材費とシステム使用料として月謝 1,500 円（税込）をいただきますが、競書誌の購読や競書の出品は可能です。復帰届をご提出いただければ、いつでも復帰できます。無理をすることなく、ご自身のペースで学習を継続していただければ幸いです。

8. 退会と返金

休会ではなく退会を希望される場合は、当月 10 日までに退会届を提出してください。届出の当月末日の退会とし、翌月からの請求は中止されます。再入会は入会金不要で、いつでも復帰できます。

なお、当院側の事情で講座が成立しなかった場合は、全額を返金いたします。入会手続きと同時に受講申し込みをされた場合は、入会金も併せて返金いたします。

また、授業料などに関して 2 か月以上の滞納がある場合には、退会の手続きをさせていただく場合がございます。何かご事情があれば、ご相談ください。

9. 会員の義務

- ・「書を楽しく学ぶ」という本来の目的を忘れず、常に向上心を持って、腕と心の鍛錬に励むこと。
- ・法令、本規約に関する規則を遵守すること。
- ・授業中は講師の指示に従い、教室内での安全に配慮し、他の会員および教室に損害を与えないこと。

万一、故意に教室運営に著しく支障がある行為をされた場合や、他の会員および講師への社会的モラルに反する言動（暴力、誹謗中傷、人権侵害行為など）や迷惑行為（ストーカー行為、セクハラ行為、パワハラ行為、宗教への勧誘、政治活動、投資勧誘など）等をされた場合、講師の判断で退出または退会していただくこともございますので、予めご了承ください。

なお、会員が授業中に、会員の責めに帰する事由により、当院または第三者に損害を与えた場合、その会員が損害賠償の責を負うものとします。

10. 補償と免責

当院は、なるべく安心・安全な教室運営に努めますが、当院の責めに帰する事由により会員が受けた損害を除き、授業中の事故や損害に対して、一切の補償責任を負いません。

また、会員と他の会員、または第三者との間で紛争が生じた場合は、会員は自己の費用と責任においてこれを解決するものとし、青鳥書道院は一切賠償の責任を負わないものとします。

11. 個人情報の取り扱い

会員の個人情報は、入会手続きおよび教室内での適切な管理にのみ使用されます。個人情報の提供は、法的な要請や教室の運営上必要な場合を除き、第三者に提供されることはありません。

当院は、以下の会員情報を蓄積いたします。

- ・入会申込書に記載された情報
- ・会員が授業等において実施した学習の履歴
- ・受講者の受講風景（写真・動画の撮影）

写真・動画の撮影に同意されない場合は、入会時に申告してください。申告がなかった場合は、同意したものとみなします。

なお、当院では銀行口座やクレジットカード情報は保管いたしません。

12. 本規約の変更

当院は、必要に応じて入会規約を変更する権利を有します。変更された規約は、当院のウェブサイトやその他連絡ツールにて会員に通知し、公表した日から適用されるものとします。

2023 年 7 月 1 日 制定

2024 年 5 月 1 日 改訂

2025 年 7 月 1 日 改訂